

へき地教育を釧路管内小学校で学ぶ

中南米からの JICA 研修員 10 名が訪問

6月下旬に、自国でへき地教育に携わっている JICA 研修員6カ国 10 名が釧路管内小学校3校を訪れ、日本のへき地教育の現状を学びます。

研修員が参加している研修「子どもの学びを保障する」へき地教育の振興—SDGs の達成に向けて(B)」は、北海道教育大学が受託し、北海道教育大学釧路校や JICA 北海道センター（帯広）にて、講義や実習を行います。本研修の目標は「自国のへき地教育の現状を再認識し、比較分析を通じて、課題解決に向けた改善提案が策定できるようになる」としています。



研修員が、各小学校の授業の見学だけでなく、各小学校の児童や教員らとの交流から何を学ぶのか等、ぜひ当日の取材をご検討ください。

また、「標茶磯分内小学校」と「鶴居村幌呂小学校」は開校100周年を迎える節目の年です。

なお、取材頂ける場合につきましては、事前に取材スケジュールについてご連絡頂けますよう、よろしくお願いいたします。 ※学校訪問の日程は2ページ目をご覧ください

【研修概要】

- 研修名： 「子どもの学びを保障する」へき地教育の振興—SDGs の達成に向けて (B)
- 研修期間： 2018年6月12日(水)～7月6日(土) ※来日・離日の日を含む
- 学校訪問：① 6月21日(金) 厚岸町立太田小学校
② 6月24日(月) 鶴居村立幌呂小学校
③ 6月27日(木) 標茶町立磯分内小学校
- 参加国(人数)：ウルグアイ(2名)、ニカラグア(2名)、パナマ(1名)、パラグアイ(2名)、ホンジュラス(2名)、ベリーズ(1名)

全日程に通訳(スペイン語⇔日本語)が同行しますので、研修員へのインタビューも大歓迎です！



※ 取材をご希望の場合は事前に下記へご連絡ください。

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 北海道センター（帯広）道東業務課 山崎/小野
 TEL 0155-35-1210 E-mail: yamazaki.mitsumi@jica.go.jp

学校訪問の日程(予定):

① 6月21日(金) 厚岸町立太田小学校

時間	内容
9:45~10:05	学校長より挨拶、校内施設などの案内、日程・諸連絡
10:10~10:30	児童の自己紹介
10:30~11:15	Jica 研修員の自己紹介と各国の紹介、交流ゲーム、写真撮影
11:20~12:05	授業参観(算数 3・4年、算数 5・6年)
12:05~12:40	交流給食
12:40~13:00	終わりの会、各学級から1名ずつ感想発表
13:00~13:50	学校経営の説明、質疑応答

② 6月24日(月) 鶴居村立幌呂小学校

時間	内容
9:00~ 9:25	学校到着、挨拶・日程説明
9:25~10:10	授業参観①(算数 低学年・特別支援学級)
10:15~10:25	歓迎の会(学校長、児童代表挨拶)
10:35~11:20	授業参観②(算数 中学年・高学年)
11:25~12:10	全体交流会(JICA研修員の自己紹介、交流ゲーム)
12:10~12:45	交流給食
12:45~13:25	昼休み(グラウンド・体育館等で交流、学校説明)
13:25~14:10	学校長より学校説明

③ 6月27日(木) 標茶町立磯分内小学校

時間	内容
9:20~ 9:30	学校到着・挨拶
9:30~10:15	授業参観①(算数 3・4年)
10:15~10:35	休み時間(児童交流、施設見学)
10:35~11:20	授業参観②(書写 高学年)
11:25~12:10	全体交流(JICA 研修員の自己紹介、交流ゲーム、児童代表のあいさつ)
12:10~12:45	交流給食
13:05~13:50	施設見学、学校説明、ディスカッション

《授業見学の視点》個の学習を支える用具の活用方法、学習ルールの定着度、ノートの使い方、ワークシートの活用方法、話し合い活動